

留学へのステップ

プランニングと情報収集

漠然とした「憧れ」ではなく、前向きで具体的な目標を立てましょう！

留学へ向けて、まず次のことを考えましょう・・・

- Q1. 何のために留学するのか？
- 語学力を磨くため
 - 学位を取るため
 - 専門的な技術を身につけるため
- Q2. どのくらいの期間行くのか？
- 夏休みなどの長期休暇を利用して2週間～1ヵ月
 - 3ヵ月～半年
 - 1年以内？それとも1年以上
- Q3. 留学にどのくらいの経費をかけられるのか？
- 留学先での生活費(家賃、食費、交通費など)
 - 滞在形態(ホームステイ、寮、アパートなど)や学校の種別(大学、大学院、私立/公立、語学学校)、コース等によって費用が変わります。
 - 学費
 - 往復の航空費
 - 海外保険料

！留学終了時期に注意！

学年暦を必ず確認し、復学する学期の学外単位認定調整面接日(または科目登録日)に間に合わせて帰国してください。科目登録の個別対応は原則として行いませんので、希望通りの時間割が組めない場合があります。

1年～6ヵ月前

情報収集と資料請求

留学するのはあなた自身です。主体的に情報収集しましょう！

留学したい国の留学生受け入れ体制、学校についての具体的な情報を集めましょう！

- ☺ 留学経験者、インターネット、留学情報提供機関、書店、本学国際平和文化交流センター、図書館等で現地事情(生活情報)や入学要件(試験の有無等)を確認しましょう。
- ☺ 留学情報提供機関
 - (独)日本学生支援機構(JASSO)留学情報センター
 - 外務省(海外安全相談センター)
 - 海外留学生安全対策協議会(JCSOS)
 - 各国在日大使館
 - 各国政府観光局、友好団体等
 - 地方自治体(国際交流協会)等
 - 留学希望大学等の公式サイト
 - 各種テスト実施機関公式サイト
- ☺ 留学を希望する学校の「学校案内」と「願書」を取り寄せるか、インターネットでダウンロードしましょう。

学校選択と出願

学校を選択するときは・・・

- ☺ 自分のニーズに合ったプログラムがあるかどうか。
 - ☺ 自分の学力・語学力・予算等がその学校の受け入れ条件に合っているかどうか。
 - ☺ 希望する学校の入学資格を満たしているかどうか確認し、早めに願書やその他の必要書類を提出しましょう。
- ※ 定員に達すると締切前に募集を終了する学校もあるので注意しましょう。

3ヵ月前

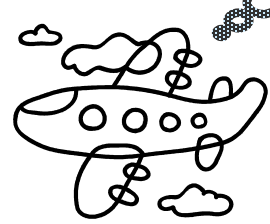
学内での留学手続きと渡航・その他の手続き

入学許可書が届いたら・・・

- ☺ 現地滞在のために必要な手続きを進めましょう！
 - パスポート・学生ビザの申請
 - 滞在先の確保
 - 航空券・海外保険の手配
 - 留学先の状況(安全面・生活環境)の最終確認
 - 生活費の準備(外貨購入・送金方法の確認・クレジットカードの用意 etc...)
- ☺ 学内での必要な手続きを進めましょう！
留学プランによって学内手続きが異なりますので、国際平和文化交流センターに相談の上、手続きを進めましょう。
- ◇ 「在学留学」→国際平和文化交流センターで手続きを行う
 - ※ 手数料：半年・1年間いずれの場合でも2万円
- ◇ 「休学留学」→教務課で手続きを行う
 - ※ 手数料：1学期ごとに3万円

3ヵ月～1ヵ月前

出発!



「留学先で勉強する」のではなく、これまでに培った語学力やコミュニケーション能力がどれだけ通用するのか実践するつもりで留学しましょう。